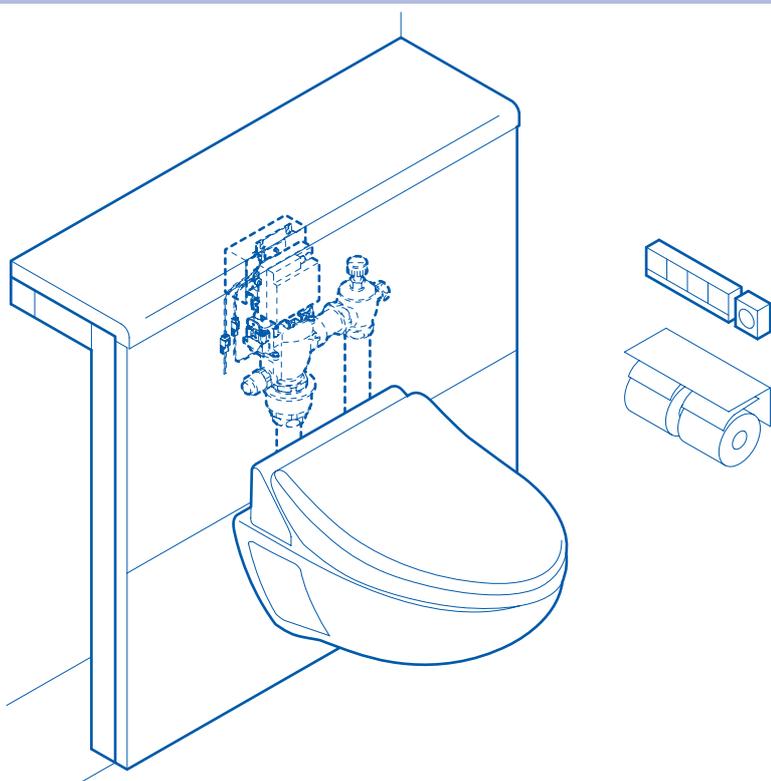


RESTROOM ITEM 01 自動フラッシュバルブ

品番	TEF77型・TEF87型 (水道水用) (再生水用)
	TES28型 (タッチスイッチ)



はじめに

安全上のご注意	1 ~ 3
品番と各部のなまえ	4

使いかた

ご使用前に	5 ~ 6
使いかた	7

お手入れ

日ごろのお手入れ	8 ~ 11
定期的な点検	12 ~ 13
定期的な部品交換のお願い	14

こんなときは

こんなときは	15 ~ 16
故障かな?と思ったら	17
アフターサービス	18 ~ 20
(保守管理会社様へ)	20
仕様	21

保証書	22
お問い合わせ先	裏表紙

- ◆このたびは、TOTO自動フラッシュバルブをお求めいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ◆保証書に、取付店名、取付日などが記入されていることを必ずお確かめください。
- ◆この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

安全上のご注意 (安全のために必ずお守りください)

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

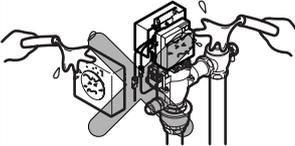
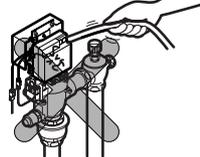
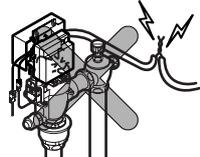
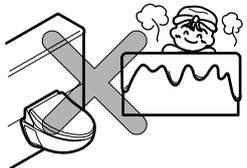
- お読みにになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
 警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

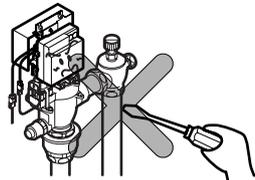
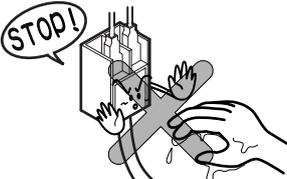
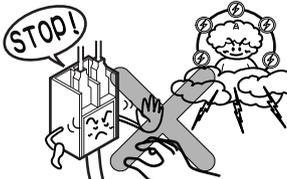
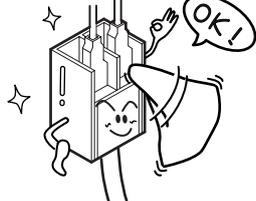
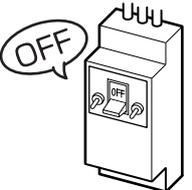
■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	⊘ は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は「分解禁止」を示します。
	ⓘ は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

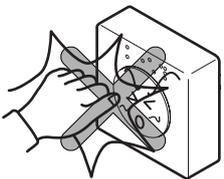
品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

 警告		
 禁止	水をかけない 火災や感電の原因になります。	
	指定する電源 (AC100V) 以外では使用しない 火災の原因になります。	
	コードを折り曲げたり、重いものを乗せるなど乱暴に扱わない 火災や感電の原因になります。	
	電源コードの加工 (切断・継ぎ足し) を行わない 火災や感電の原因になります。	
 水場使用禁止	浴室など湿気の多い場所には設置しない 故障や感電の原因になります。	

警告

 分解禁止	<p>分解したり、修理・改造は絶対に行わない 火災や感電の原因になります。</p>	
 接触禁止	<p>通電中は絶対に端子台に触れない 感電の原因になります。</p>	
	<p>雷が発生しているときは、電源線に触れない 感電の原因になります。</p>	
 必ず実行	<p>端子・電源線の根元についたほこりは、定期的(月1回)に取り除き、根元まで確実に差し込む 火災や感電の原因になります。乾いた布でふいてください。 ※この作業の前に必ず電源ブレーカーが切っていることを確認してください。</p>	
	<p>お手入れの際は、必ず電源ブレーカーを切る 感電の原因になります。</p>	
	<p>バキュームブレーカーは安全を確保するために定期的 に交換する。(P.14を参照してください) バキュームブレーカーが正常に機能しないと、状況によっては、バルブから一度吐水した水が逆流するおそれがあります。</p>	

注意

 禁止	<p>強い力や衝撃を与えない 破損して、けがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
--	---	---

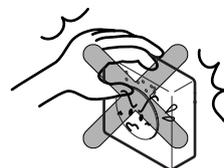
⚠ 注意



禁止

便器から立ち上がる時などにタッチスイッチをつかんだり、体重をかけたりしない

故障や事故の原因になります。



凍結が予想される場所で使用しない

部品が破損し、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

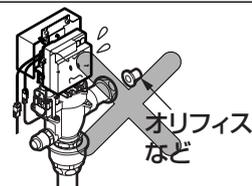
凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となります。

凍結のおそれがある場合は、器具周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。



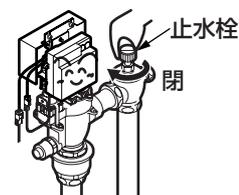
本体の通水路には抵抗となるような部材（オリフィスなど）をつけない

洗浄性能への悪影響や水漏れのおそれがあります。



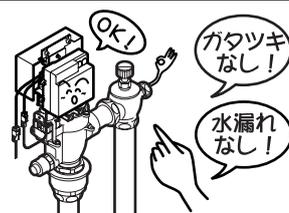
ピストンの掃除をする際は、いきなりピストンを取り出さずに、止水栓または元栓を閉めてから行う

水漏れにより、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
※この作業の前に必ず電源ブレーカーが切っていることを確認してください。



定期的（年2回）に配管まわりの水漏れやガタツキがないか確認する

特にバキュームブレーカーは水あか付着により水漏れする場合がありますので、必ず点検してください。部品の劣化・摩耗などによる水漏れが発見できず、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



必ず実行

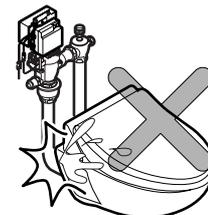
長期間使用しないときは、電源ブレーカーを切る

誤作動や故障などによる、予期しない事故の原因になります。



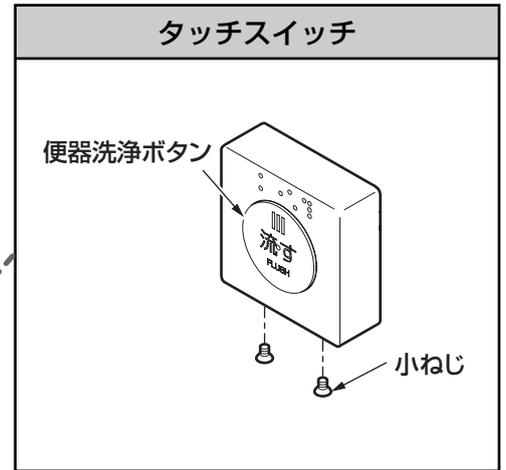
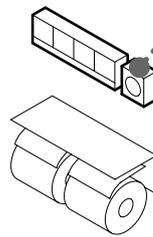
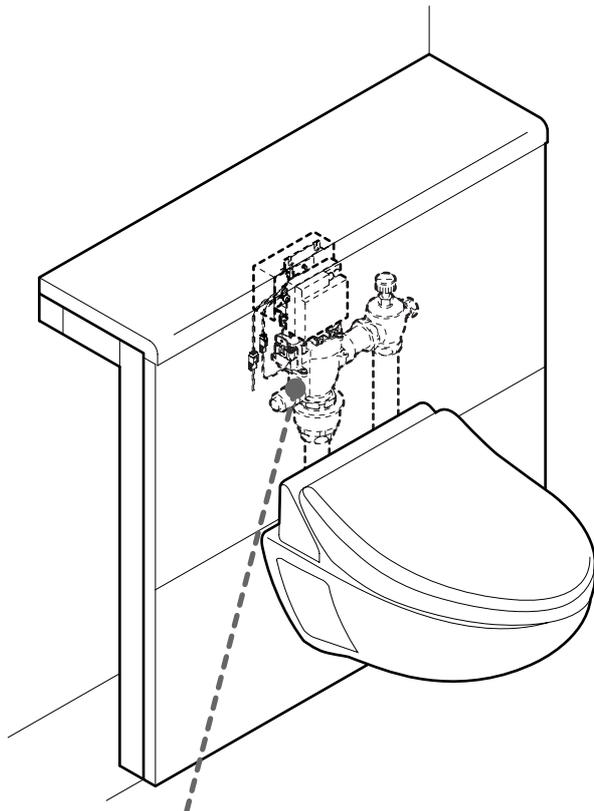
新築・改修工事後や水道断水復旧後は、必ず配管内の空気を抜く

大量の空気と水が混入して器具に供給されると、器具の破損や故障の原因となり、けがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

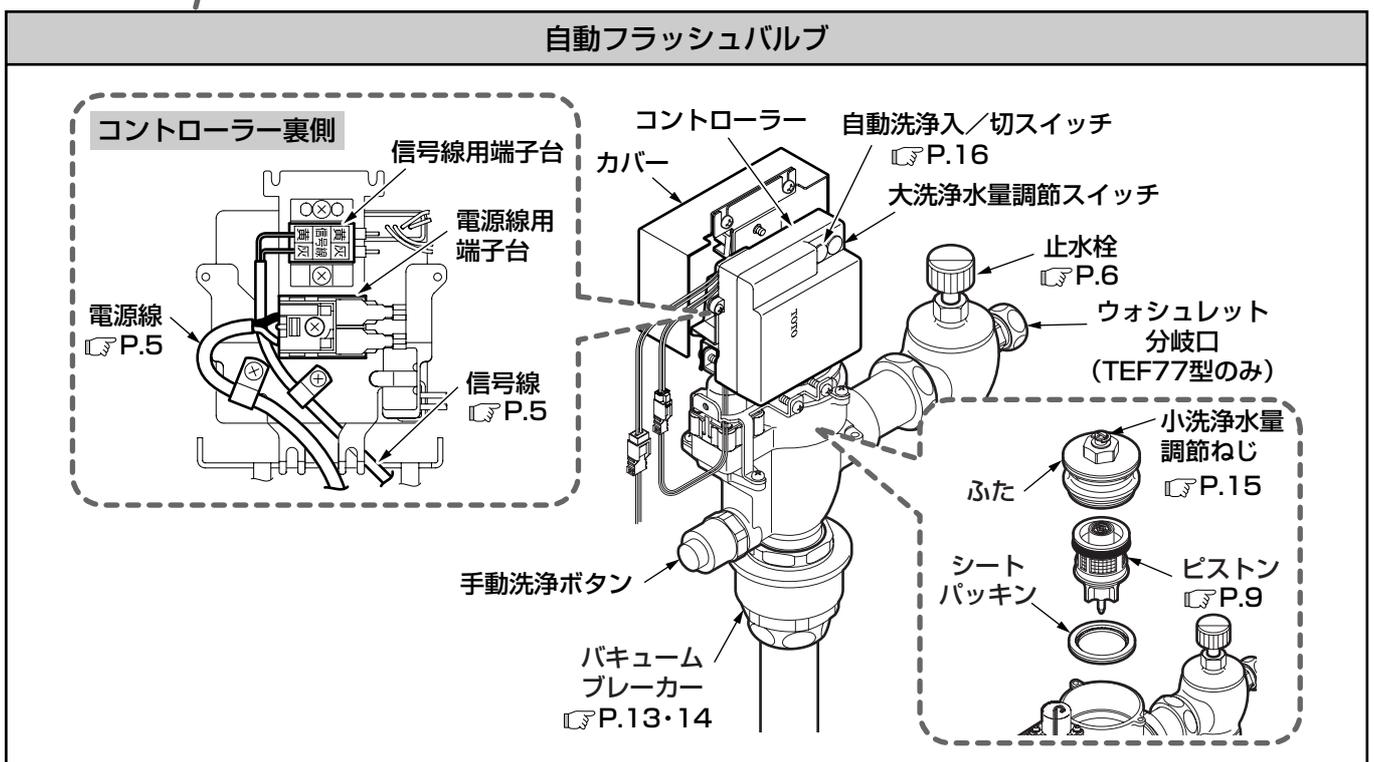


品番と各部のなまえ

		品番
自動バルブユニット	水道水用	TEF77型
	再生水用	TEF87型
タッチスイッチ		TES28型

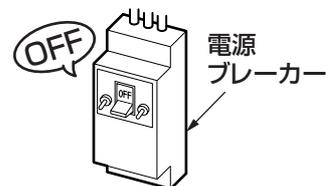


はじめに



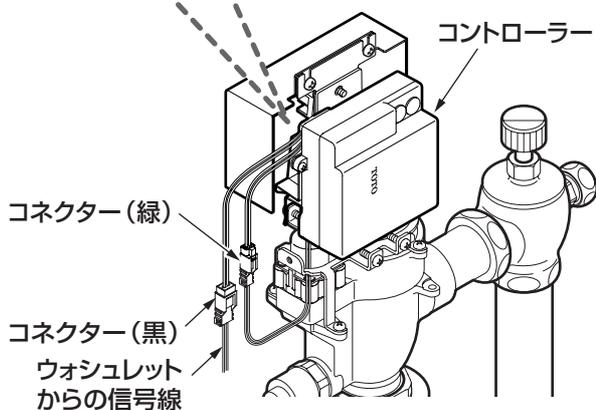
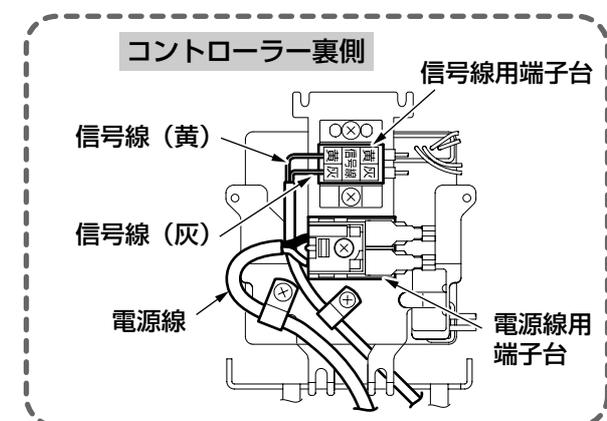
ご使用前に

作業の前に必ず電源ブレーカーを切っていることを確認してください。

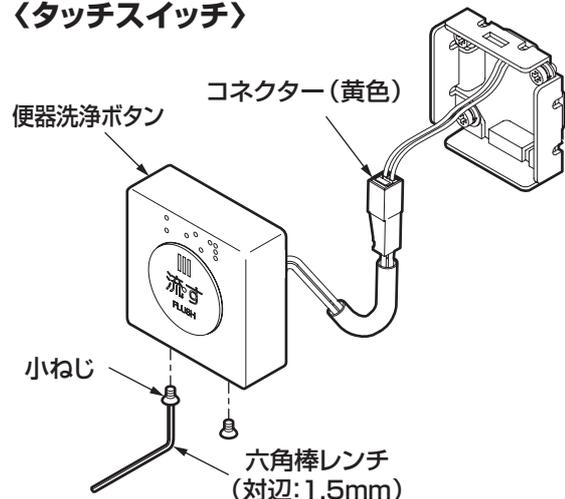


配線の確認

〈自動フラッシュバルブ〉



〈タッチスイッチ〉



電源線、信号線は接続されていますか。

電源ブレーカーを切っていることを必ず確認したあとに、電源線用端子台に電源線を根元まで確実に差し込まれているか確認してください。また、信号線がきちんと接続されているか確認してください。

コネクタは接続されていますか。

コネクタがきちんと接続されているか確認してください。

〈自動フラッシュバルブのコネクタ〉
・2本線タイプ…緑色・黒色

〈タッチスイッチのコネクタ〉
・2本線タイプ…黄色

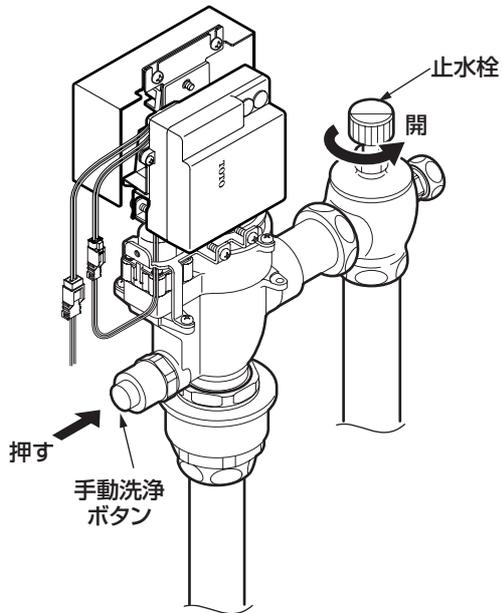
市販の六角棒レンチ (対辺: 1.5mm) で小ねじ (2カ所) を外し、便器洗浄ボタンを外してください。

コネクタを無理に引っ張らないように十分にご注意ください。

確認後、電源を入れてください。

電源投入後、5秒以内に自動的に水が流れますが異常ではありません。

止水栓の確認

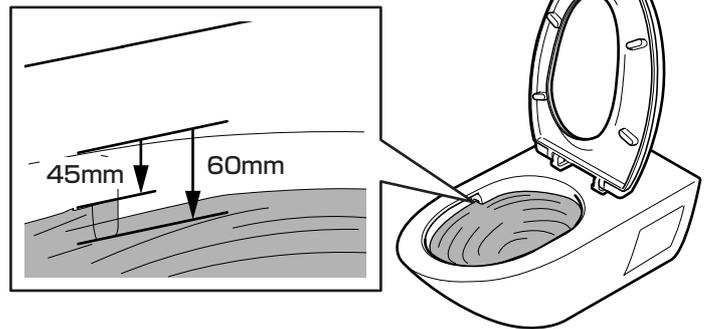


止水栓は開いていますか。

閉まっている場合は、止水栓を開け、水位上昇が下図の状態になるように手動洗浄ボタンを押しながら止水栓を回して水勢を調節してください。

水勢が強い場合は止水栓を時計回りに、弱い場合は反時計回りに回し、適量の水勢になるように調節してください。

便器洗浄中に最大水位が下図の範囲内（便器上面から**45~60mm**）に収まるように調節してください。



使いかた

洗浄のしくみ



1. 感知

便器に座るとウォシュレットの着座センサーが使用者を感知します。

2. 便器洗浄ボタンを押す

便器洗浄ボタンを押すと、下記の洗浄水が流れます。

ウォシュレットの着座センサーの感知時間	洗浄水量
6秒以上～120秒未満	小洗浄水量
120秒以上	大洗浄水量

※着座センサーが感知しないまま便器洗浄ボタンを押すと、大洗浄水量が流れます。

※ウォシュレットに同梱されている信号線のコネクター（黒）をコントローラーのコネクター（黒）に接続しない場合、常に大洗浄水量が流れます。

自動洗浄

ウォシュレットの着座センサーが人体を6秒以上感知し、使用者が手かずし洗浄を行わないまま立ち去った場合、流し忘れ防止として、10秒後に自動洗浄します。

豆知識

<設備保護洗浄>

長時間洗浄が行われていない場合は、大便器の配管を保護するため、自動的に保護洗浄を行います。（24時間周期）
また、小洗浄が連続する場合、大便器の配管詰まりを防止するため、使用状況に応じて自動的に大洗浄を行います。
停電から復旧した時は自動的に大洗浄を行います。



<禁止時間>

ムダな洗浄を防ぐため一度洗浄すると、約10秒間は再度ボタンを押しても次の洗浄を行いません。

日ごろのお手入れ

十分な機能を発揮させるため、また、美しく衛生的にご使用いただくために、日ごろのお手入れをお願いいたします。

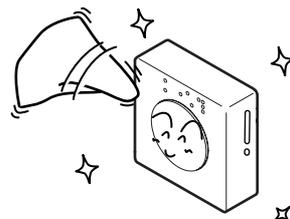
布を使用したお手入れ

●軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って、汚れをふき取ってください。

●ひどい汚れの場合

適量にうすめた中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、水ぶきしてください。



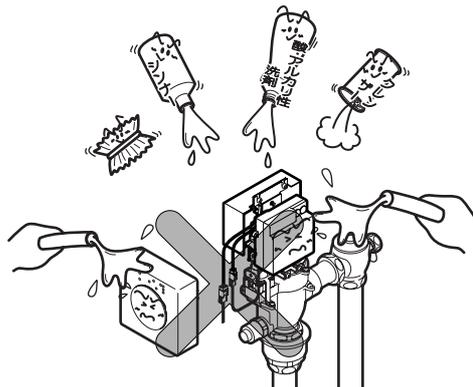
お願い

●表面を傷つけるものは使用しないでください。

- ・酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- ・シンナー、ベンジン、アルコールなどの溶剤
- ・クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ・ナイロンたわし、たわし、ブラシなど

●水をかけないでください。

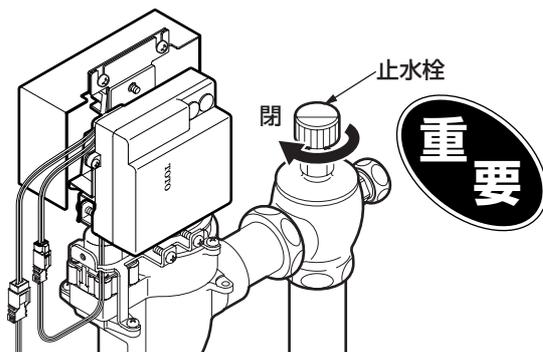
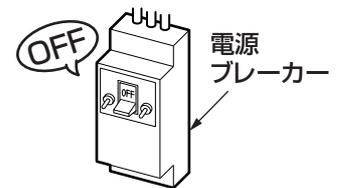
火災や感電の原因になります。



水圧や水勢によって変化しますが、正常な吐水時間は5～10秒です。
この吐水時間帯を外れる場合は、ピストンバルブが水あかなどの付着物により十分な機能を発揮できないおそれがありますので、お手入れをお願いします。

ピストンの掃除（月1回）

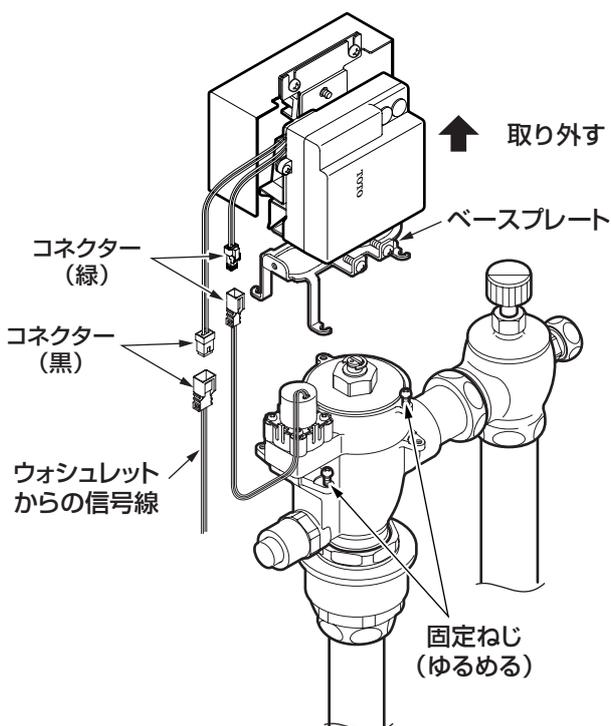
作業の前に必ず電源ブレーカーを切っていることを確認してください。

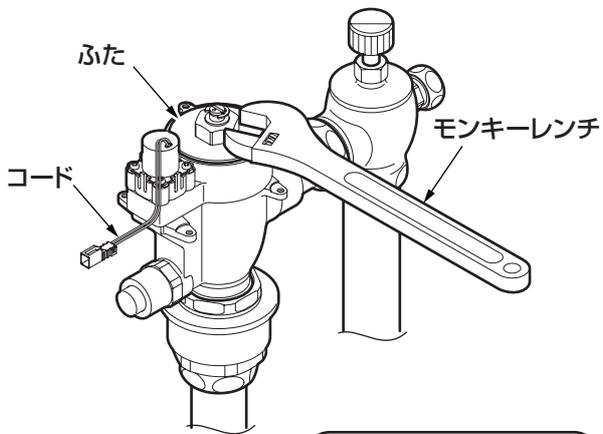


1. 止水栓を閉める。

2. コネクター（緑・黒）を外し、ベースプレートを取り外す。

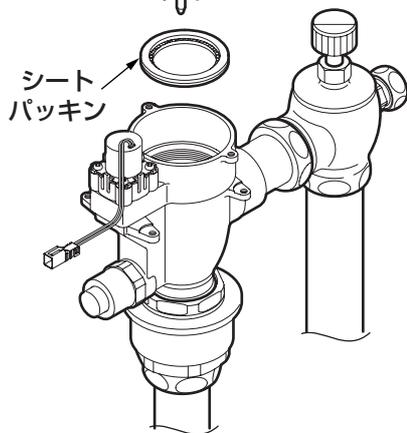
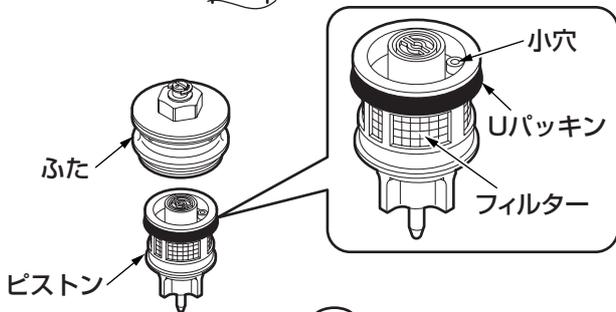
固定ねじ（2本）をゆるめ、ベースプレートを取り外してください。





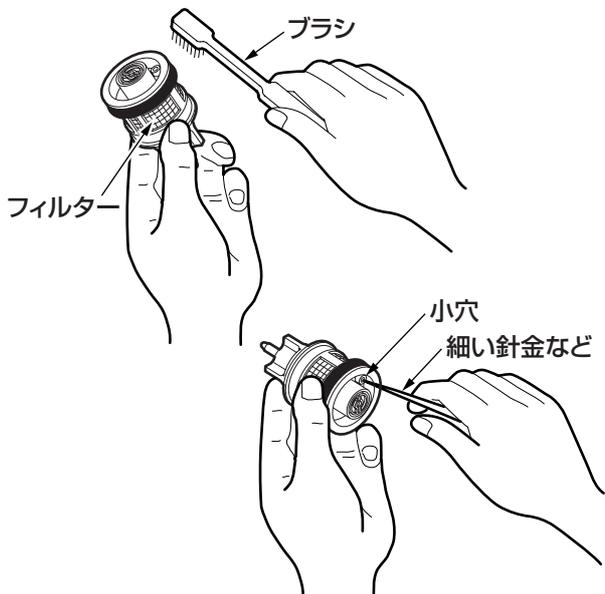
3. コネクターに水がかからないように注意しながらモンキーレンチでふたを外す。

コードを傷つけないように十分に注意してください。

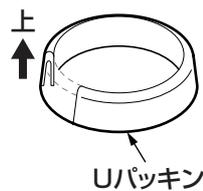


4. ピストンを取り出し、フィルターや小穴の掃除をする。

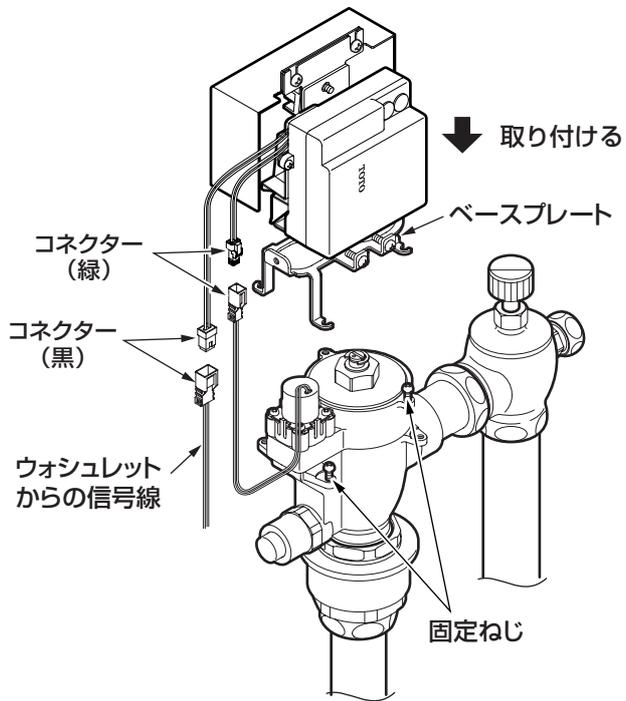
フィルターに詰まったごみや汚れをブラシなどで取り除いてください。
小穴にごみ詰まりがある場合は、細い針金（荷札の針金など）で掃除してください。



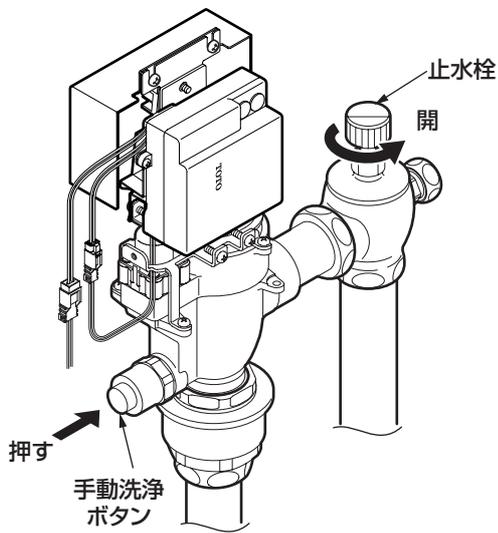
注意



Uパッキンに傷や切れがないことを確認してください。
Uパッキンに傷や切れがある場合は向きを注意して取り替えてください。

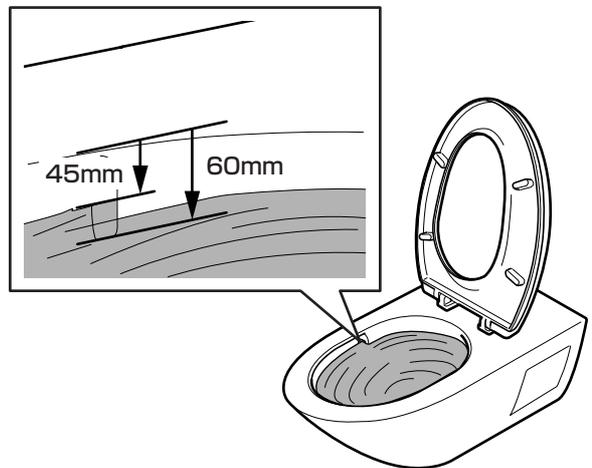


5. ピストンを元の位置に戻し、ふた、ベースプレートを取り付け、コネクター（緑・黒）を接続する。



6. 止水栓を開け、水位上昇が下図の状態になるように手動洗浄ボタンを押しながら止水栓を回して水勢を調節する。

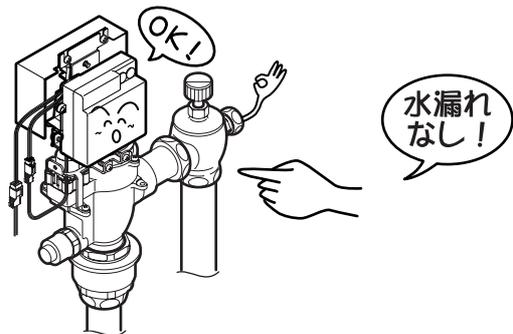
便器洗浄中に最大水位が下図の範囲内（便器上面から **45~60mm**）に収まるように調整してください。



定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、以下の点検をお願いします。

配管まわりの水漏れ(年2回)

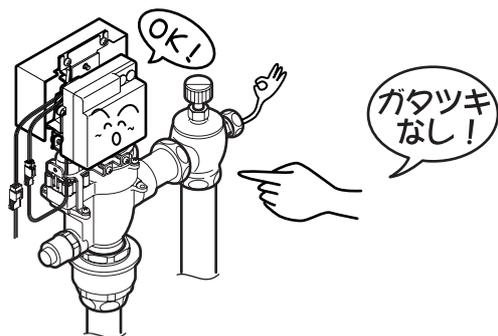


配管まわりの水漏れがないか確認する。

部品の劣化・摩耗などによる水漏れが発見できず、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

水漏れしている場合は、止水栓または元栓を閉め、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

本体部のガタツキ(年2回)



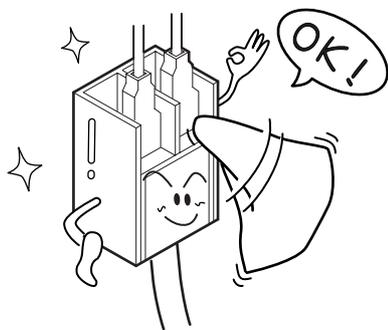
本体部のガタツキを確認する。

本体部にガタツキがあるままお使いになると、故障の原因になります。

本体部にガタツキがある場合は、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

端子台の掃除(月1回)

作業の前に必ず電源ブレーカーを切っていることを確認してください。

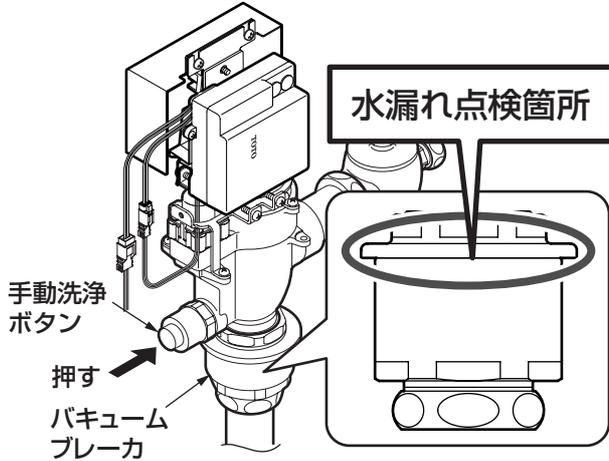


端子・電源線の根元についたほこりを取り除く。

端子・電源線にほこりなどがたまり、湿気などで絶縁不良となり、火災や感電の原因になります。

乾いた布でふいてください。

バキュームブレーカー部の点検と処置（年2回）



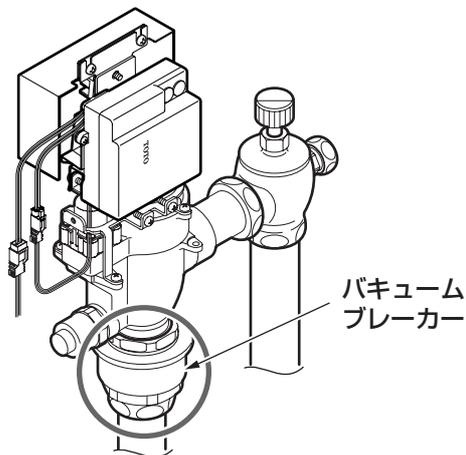
1. バキュームブレーカーの周囲を確認して、水漏れ跡がないかを確認する。
2. 2～3度手動洗浄ボタンを押して水を流し、矢印部から水漏れしないかを確認してください。

1.2.で、水漏れ跡や水漏れが確認されたときは、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

定期的な部品交換のお願い

安全・快適にご使用いただくために、以下について定期的に部品の交換が必要です。

バキュームブレーカーの交換



バキュームブレーカーが正常に機能しないと、状況によっては、バルブから一度吐水した水が逆流するおそれがあります。

バキュームブレーカーの交換は、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)へ依頼してください。

TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合、修理料金は、

技術料 + **部品代** + **訪問料** がかかります。

※ご依頼されたアフターサービスの履歴をメモしておくとう便利です。

年月日	サービス内容	担当者

こんなときは

洗浄水量の調節

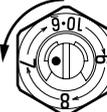
本自動フラッシュバルブは、対応する専用便器に合わせて工場出荷時、大洗浄「8L」・小洗浄「6L」で設定していますので、調節は必要ありません。

万一、汚物が流れない場合は、小洗浄水量を「7L」に設定してください。
(大洗浄水量はコントローラで小洗浄水量+2Lに固定されますので、調節不要です)

洗浄性能の確認

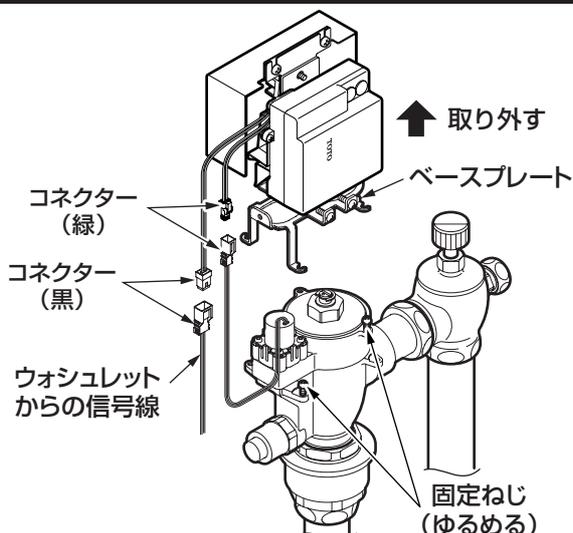
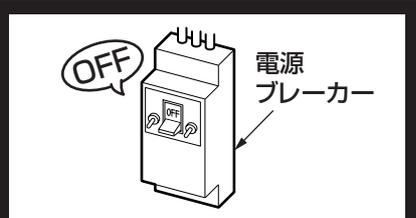
洗浄水量の少ない小洗浄で洗浄性能の確認を行ってください。

小洗浄性能のめやすとしては、76cmに切断したトイレットペーパー（JIS品）を丸めたもの7個が1度に流れることを確認してください。
便器に6秒以上座ったのち、立って10秒待ち、自動的に小洗浄を行ってください。
トイレットペーパーが流れない場合は、止水栓で水勢の調節を行ってください。
それでも流れない場合は、小洗浄水量を「7L」に設定してください。

	工場出荷状態	水の流れが弱い場合
大洗浄 (洗浄水量調節スイッチ)	小洗浄水量+2L (固定)	
小洗浄 (バルブの調節ねじ)	6L 	7L 

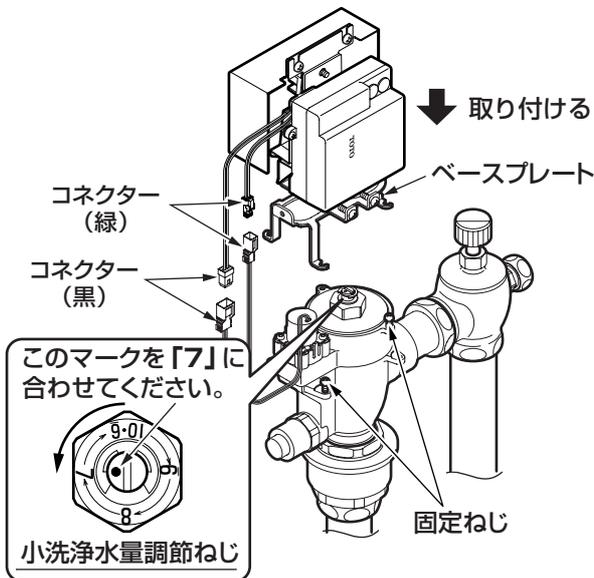
【小洗浄水量の設定方法】

作業の前に必ず電源ブレーカーを切っていることを確認してください。



1. コネクター（緑・黒）を外し、ベースプレートを取り外す。

固定ねじ（2本）をゆるめ、ベースプレートを取り外してください。



2. 「7L」に調節する。

マイナスドライバーで小洗浄調節ねじを反時計まわりに約90°回し、「7L」に調節してください。

小洗浄水量調節ねじ部の水量ラベル (8・9・10) の表示がありますが、この商品は7Lまでしか調節できません。

3. 調節後、ベースプレートを固定し、コネクターを接続する。

コードをかみ込まないように十分にご注意ください。

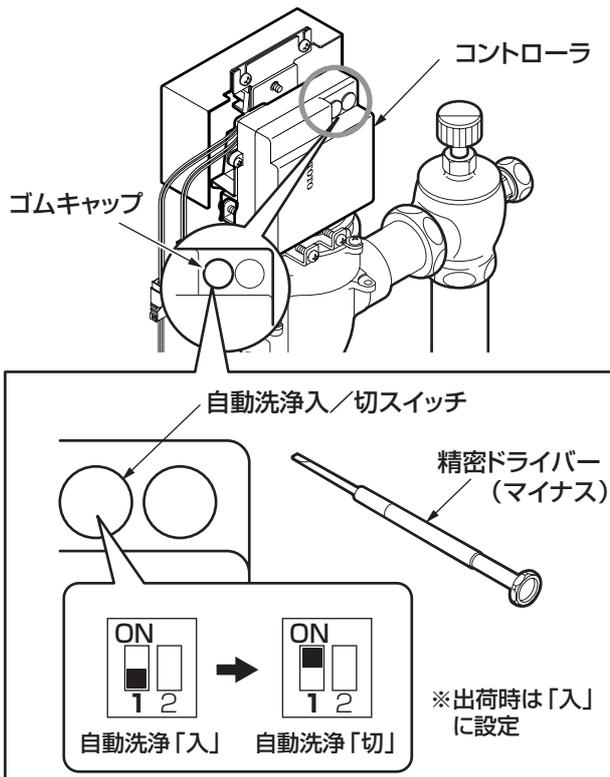
小洗浄調節中に現在の設定水量位置を見失ったときは、1度調節ねじを時計回りに止まるまで (全閉) 回してください。

この位置から反時計回りに回して最初の「7」にマークを合わせると、約7Lに設定できます。

ただし、全閉時にマークが「7」近くにある場合は、反時計回りに約1回転回して「7」に合わせてください。

自動洗浄切替方法

流し忘れ防止のため、使用者が立ち去ったあとに自動で洗浄するよう工場出荷時に設定しています。自動洗浄をオフする場合は、スイッチ1 (SW1) を「切」に設定してください。



1. コントローラの左側のゴムキャップを外す。

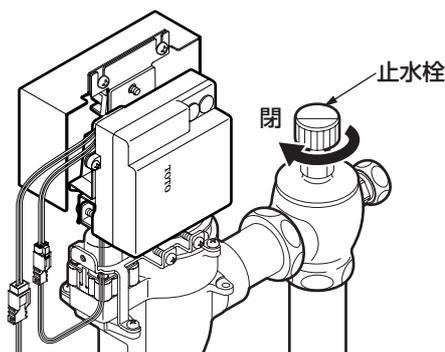
2. スイッチ1 (SW1) を切り替える。

精密ドライバー (マイナス) などでスイッチ1 (SW1) を「切」に設定してください。

故障かな？と思ったら

緊急時の水の止め方

配管まわりの水漏れや、水が止まらないなど、緊急を要するときは下図の要領で止水栓または元栓を閉めてください。



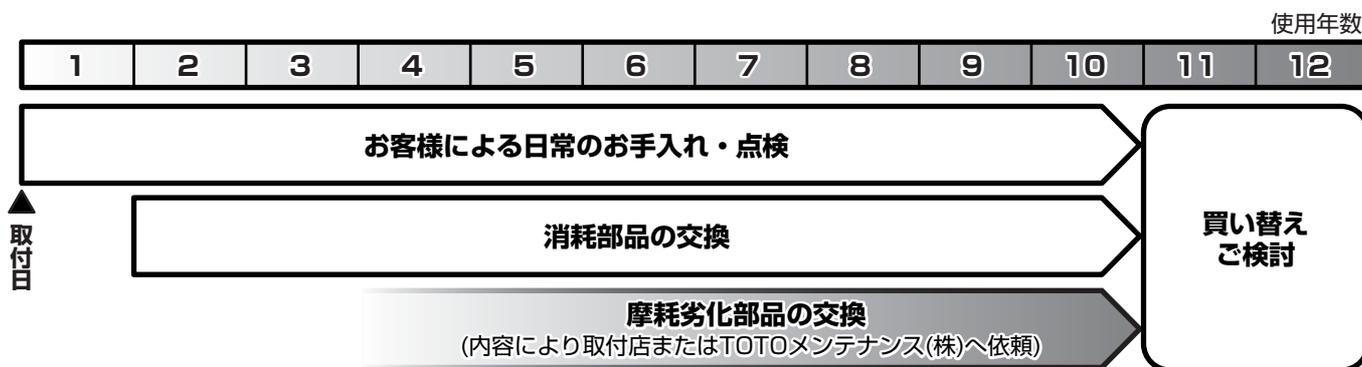
止水栓を閉める。

それでも止まらない場合は元栓を閉める。

●次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前に以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス（株）へ修理を依頼してください。詳しくは「アフターサービス」(P.18)をご確認ください。

修理を依頼される前に				
現象	お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ	
水が出ない	手動洗浄ボタンで水が流れる	電源は入っていますか。	電源を入れる。	5ページ
		電源線および信号線は端子台に正しく差し込まれていますか。	電源線および信号線を端子台に差し込む。	5ページ
		コネクターは確実に差し込まれていますか。	コネクターを差し込む。	5ページ
		停電中ではありませんか。	手動洗浄ボタンで洗浄する。	6ページ
	手動洗浄ボタンで水が流れない	断水中ではありませんか。	回復するまで待つ。	—
		止水栓は開いていますか。	止水栓を開ける。	6ページ
水が止まらない	ピストンのフィルターにごみなどが詰まっていますか。	ピストンのフィルターを掃除する。	9ページ	
	ピストンの小穴にごみなどが詰まっていますか。	ピストンの小穴を掃除する。	9ページ	
	万一、上記の箇所を調べてみても、止まらない場合は、止水栓を閉じてください。		6ページ	
洗浄水量が少ない	止水栓は適量の水勢になるように開いていますか。	適量の水量になるように止水栓を開ける。	6ページ	
	洗浄水量調節は正しく行われていますか。	適量の水量になるように小洗浄水量を調節する。	15ページ	
水が勝手に流れる	設備保護洗浄が働いていませんか。	—	7ページ	

アフターサービス



【修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.17)をご確認ください!】

保証書 (この説明書のP.22が保証書になっています)

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
→「修理を依頼されるときは」「修理料金のしくみ」(P.20)をご確認ください。

部品の交換について

無料修理により取り外された部品・商品はTOTO株式会社の所有となります。

補修用性能部品の供給期間

この商品の補修用性能部品（機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの）の供給期間は製造中止後10年です。

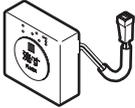
摩耗・劣化する部品の交換

- バルブやパッキンが摩耗・劣化すると水漏れの原因となります。
この場合、該当部品の交換が必要です。
- 摩耗・劣化部品の交換は、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)へ依頼してください。

交換部品について

以下の交換部品はご自分でお取り替えできます。

2008.4現在

部 品 名	ピストンバルブ (TEF77型用)	ピストンバルブ (TEF87型用)	ふた (TEF87型用)	Uパッキン (ピストンバルブ部)	シートパッキン	タッチスイッチ
形 状						
品 番	THJ9	THJ10	THD34	91342HP	TH321	THE15
希望小売価格	6,650円 (税込6,983円)	8,650円 (税込9,083円)	22,400円 (税込23,520円)	120円 (税込126円)	620円 (税込651円)	25,800円 (税込27,090円)
参照ページ	P.9	P.9	P.9	P.9	P.9	P.5

- お客様がご自分で交換できる部品は上表の部品のみです。その他の部品は修理技術者の方へご依頼ください。
- 交換部品をご購入するときは、「TOTOメンテナンス (株) TOTOパーツセンター」にお問い合わせください。

●TOTOメンテナンス (株) TOTOパーツセンターでご購入の場合●

■お届けについて

ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。

※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

■お支払いについて

お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。

※送料の支払い 2008.4現在

1回のご注文金額	送料
10,000円 (税別) 以上の場合	無料
10,000円 (税別) 未満の場合	500円 (税込525円)

■返品・交換について

交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。

送料はTOTOパーツセンターが負担し商品を送付させていただきます。

お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

注意

- ねじの締め忘れによる水漏れやガタツキなど、正しいお取り替えをされなかったことによる不具合は保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- この説明書の中にあります、品番や希望小売価格・送料は予告なく変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

修理を依頼されるときは

【修理依頼先】

お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)

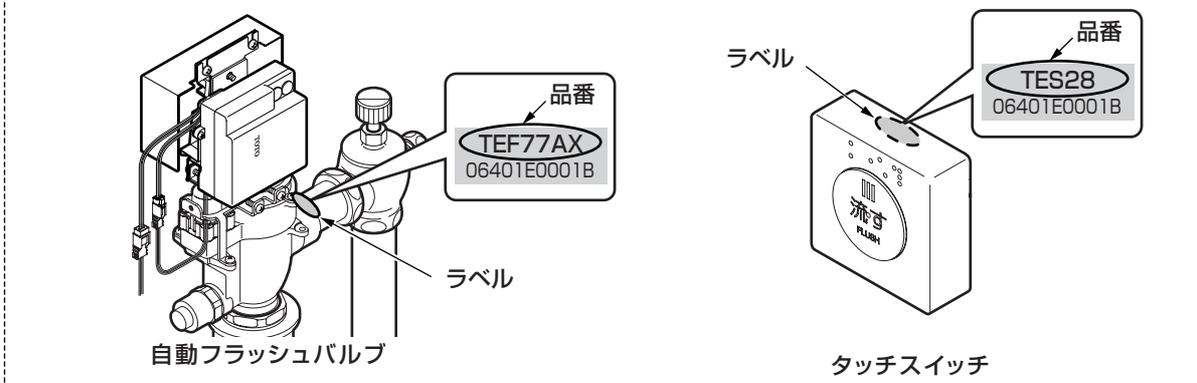
【ご連絡いただきたい内容】

①住所、氏名、電話番号 ②商品名 ③品番 ④取付日
⑤故障内容、異常の状況(どこから水漏れしているかなど) ⑥訪問希望日

【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTOお客様相談室」または「TOTOメンテナンス(株)」

品番は  部分に貼っているラベルでご確認ください。



修理料金のしくみ <TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合>

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。

標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。

ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

保守管理会社様へ

定期的なメンテ、修理に必要な補修用性能部品・交換要領などは、別冊「メンテナンスマニュアル」に掲載しています。

詳しくは下記アドレスのホームページをご参照ください。

ホームページアドレス：<http://www.com-et.com/>

仕様

洗浄水量調節範囲	大	8～9L調整可能
	小	6～7L調整可能
設定水量（工場出荷時）		大洗浄：8L 小洗浄：6L
給水圧力	最低必要水圧 （流動時）	0.07MPa以上
	最高水圧	0.75MPa
電源		AC100V 50/60Hz
消費電力		待機時：2W以下 洗浄時：4W以下
信号線長さ		10m
人体感知時間 （ウォシュレットの着座センサー）		6秒間以上
自動洗浄開始時間		ウォシュレットの着座感知が切れて10秒後
小洗浄判定時間		120秒
自動洗浄切替機能		自動洗浄（入／切 切替可能）
設備保護洗浄		あり（24時間以下で自動設定） ※停電して電源が復帰したときに水が流れますが、異常ではありません。
給水接続部		25A（ねじサイズ：R1）
使用温度範囲		1～40℃
使用水		水道水（TEF77型） 水道水・井戸水・再生水・雑用水（注）（TEF87型）

（注）井戸水・再生水・雑用水は使用できる水質範囲があります。
詳しくは下記アドレスのホームページをご参照ください。

ホームページアドレス：<http://www.com-et.com/kiki/>

TOTO®

水栓金具保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店(または販売店)、またはTOTOメンテナンス(株)(TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02)に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ 〒	
取付店 販売店	〒	®
	電話	—
取付日/ご購入日	年	月 日

商品名	自動フラッシュバルブ
品番	TEF77型・TEF87型 TES28型
保証期間	取付日/ご購入日から 1カ年
用途	パブリック大便器洗浄用

★お客様へ

・この保証書をお受け取りになるときに、取付日、取付店(または販売店)名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。

・保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。

- (1) 上記用途以外で使用した場合の不具合。
- (2) 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
- (3) 弊社が定める施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による分解などに起因する不具合。
- (4) 建築躯体の変形などに起因する商品の不具合。
- (5) 塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
- (6) 金属の腐食しやすい環境(海岸付近、温泉地など)に起因する不具合。
- (7) ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなどに起因する不具合。
- (8) 火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異または破壊行為による不具合。
- (9) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源(電圧・周波数)および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合。
- (10) 部品(乾電池など)の消耗による不具合。
- (11) 日常のお手入れ箇所(フィルターなど)や水抜栓などのOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
- (12) 砂やごみなどの配管内流入、および水あか固着に起因する不具合。
- (13) 水道に関する国の基準(水道法)に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。
- (14) 凍結に起因する不具合。
- (15) 本書の提示がない場合。
- (16) 本書にお客様名、取付日、取付店(または販売店)名、扱者印の記入のない場合。

・部品の交換について

無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)にお問い合わせください。

TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室 TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.17)をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店

〒

印

電話

—

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認の上、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口



商品のお問い合わせは

TOTO (株) お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：平日 9:00~18:00

土・日・祝日 10:00~18:00

(夏期休暇・年末年始を除く)



修理のご用命は

TOTOメンテナンス (株) 修理受付センターへ

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：関東・甲信越地区 8:00~20:00

上記以外の地区 9:00~20:00

訪問修理：年中無休 (一部地域を除く)

営業時間：9:00~18:00



交換部品・別売品の
ご購入は

TOTOメンテナンス (株) TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00~18:00

土・日・祝日 10:00~18:00

(夏期休暇・年末年始を除く)

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

TOTO株式会社

TOTOホームページ <http://www.toto.co.jp/>